

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
興国	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
矢掛	0	0	0	0	0	0	0	1	1×	2×

矢 花岡、森上 — 小池

文責：国定 和佳（普通科総合コース3年）

矢掛高校の先発は、2年生右腕の花岡（木之子中）。

- 1回表、興国高校の攻撃。先発の花岡は、安定した立ち上がりを見せ、三者凡退に抑える。
- 1回裏、矢掛高校の攻撃。二死から小川（真備中）が内野安打で出塁するも、次打者を抑えられる。
- 2回表、興国高校の攻撃。一死から四球で出塁を許すも牽制で刺し、ピンチを作らせない。
- 3回表、興国高校の攻撃。先頭打者に左越二塁打を放たれ、失策の間に三塁まで進まれる。さらに四球などで無死二・三塁のピンチを迎える。ここは花岡が球威のある直球で詰まった内野フライに打ち取り無失点。
- 3回裏、矢掛高校の攻撃。二死から赤木（小北中）が中前打を放ち、盗塁を決めるが、後続が凡退。
- 4回表、興国高校の攻撃。先頭打者に内野安打を放たれ、進塁打で二塁へ。ここで、捕手：小池（総社西中）が三盗を刺し、ピンチを切り抜ける。
- 5回表、興国高校の攻撃。一死から死球と犠打で一死二塁とされ、左前打で先制点を奪われる。
- 5回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の森上（総社西中）が四球により出塁し、さらに暴投で二塁まで進む。花岡が進塁打を放ち、一死三塁とするが、後続が効果的な打球を放つことができず、同点ならず。
- 6回表、興国高校の攻撃。矢掛高校投手の変更。二年生の森上がマウンドへ。森上は一死から中前打を放たれるも、後続を内野ゴロで抑え、好リリーフを見せる。
- 7回表、興国高校の攻撃。一死から四球により出塁し、犠打も決められるも、飛び出した走者を落ち次いで挟殺でアウトにし、1点差で試合は終盤へ。
- 8回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の森上が中前打を放ち、守備から途中出場の佐藤武蔵（木之子中）がきっちり犠打を決める。ここで代打：三澤（真備東中）が登場。三澤は四球を選び、暴投の間に一・三塁とする。ここで、二盗を刺しにいった捕手の送球が逸れる間に三塁走者が生還し、同点となる。
- 9回表、興国高校の攻撃。森上が2三振を奪う力投で、最終回の攻撃に望みをつなく。
- 9回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の大山（小北中）が内野安打で出塁。続く小川が左前打を放ち、失策が重なる間に一塁走者が一気にサヨナラのホームインとなり、ここで試合終了。

矢掛高校は1・2で興国高校に勝利した。今回の試合では、チームの雰囲気よく、ピンチの場面が何度かあったが、投手の粘り強いピッチングで乗り切ることができていたので良かったと思う。昨日の敗戦後のミーティングで挙げた課題の改善や取り組みを徹底できる選手と、ムラがある選手との差が浮き彫りとなり、今後の練習で継続して取り組む必要を感じた。また、打撃面では逆転勝利をすることができたが、走者を背負った場面でのあと一本がなかなかでなかったもので、バッティング強化を頑張ってほしい。

今シーズンの勝敗

29 勝 9 敗 4 分